第2回小学校の統合に関する検討会議

日 時 令和4年9月27日(火) 午後7時30分~午後9時00分(予定) 場 所 ハートフルセンター 多目的室

次 第

- 1 教育長あいさつ
- 2 報告
 - ・第1回小学校の統合に関する検討会議 話し合いの記録
- 3 話し合い 19:45~
 - ・進め方についての説明
 - (1) グループでの話し合い(約45分)
 - ① 第1回の話し合いの内容に関して
 - ② 「2040年どんな学校に子どもたちを通わせたいですか」
 - ③ 「寒河江市の新しい(統合)中学校に期待すること」
 - (2)情報交換(約15分) 各校発表者による話し合いの内容の共有 質問等への回答
 - (3) その他
- 4 その他・連絡
- 5 閉 会

【配布資料】

資料1:第1回小学校の統合に関する検討会議 話し合いの記録

資料2:会議録等の公開について

グループでの話し合いについて(45分間)

- (1) 事務局で指定するグループになってください。
- (2) 司会の方と書記の方、発表者の方を決めてください。次第にあるテーマに沿ってディスカッションをしてください。
- (3) 話し合い終了後、話し合いの内容を各グループの発表者の方から2分程度で発表してください。
- (4) 話し合いの内容については、事務局でまとめ、皆様に送信します。
- (5)後日、話し合いの内容をホームページにアップします。

第1回小学校の統合に関する検討会議 話し合いの記録

2段階統	2段階統合について		
西根小	・ 2 段階統合については、子ども自身が小学生のうちに 2 度経験するということでは		
	ないためそこまでの負担はないのではないか (R8.R14)		
	・ 現小2・小1の子が中1・中2の短期間のうちに2度の統合を経験するのは、負担		
	が大きいと思う。(R8.R10)		
	• 新小学校ができてから統合する。		
高松小	統合は1回でよいのではないか。このまま複式学級でもよい。		
	• 2段階統合についてはよいのではないか。陵西学区3校集まって。ある程度大人数		
	に人に慣れてからの中学校統合になったほうが過ごしやすい。多くの子どもたち		
	の中で早く学ばせたい。		
	• 高松小学校に3校統合したほうが・支援学校が同じ建物内にあること・交通の		
	便・グラウンドの広さ・高松保育所もあることからも利便性が良い。		
	・ 3 校の交流会は学校主体で行ってほしい。		
	・ 大中学校の統合に向けて予行練習として。		
醍醐小	人数を考えると、令和8年に統合するのはありがたい気がする。		
	もっと多い人数で切磋琢磨したり、もまれたりしてほしい。		
	・ 複式学級の解消は必要だと思う。		
	・ 令和14年度の統合の1回でよい。それなら学童の問題などもしっかり準備できる。		
	• 2回の統合となると、統合に向けての準備会等も大変である。負担が大きい。		
白岩小	• 1回でよいのではないか。子どもたちには白岩小で最後まで過ごしてほしい。		
	人数ありきの統合は必要ないのではないのか。統合はしなくてもよいのでは。		
	・ 小学校2年の2段階統合はストレスがかかるので心配。		
	やるのであれば年度をずらしてほしい。		
	・最後まで学校を残してもらいたい。		
	・ いよいよで一緒になったほうが良い。公平感がある。		
一台」	・ 統合を2回するのもありかもしれない。		
三泉小	• 統合は必要だと思うが、2 段階の統合では子どもも保護者も負担が大きい。		
	・ 新しい学校ができた時に1回の統合にすべきだ。		
	現2年生は、小6(統合)と中1(入学)と中2(統合)と環境変化が3年間続いて はる 1回の結合にしてほしい		
	しまう。1回の統合にしてほしい。		
	・ 統合自体に反対しているわけではない。1回の統合にしてほしい。 ・ 統合は1回がのごましいが、人数な見るより回の統合は仕去ないよいる気によな。		
	• 統合は1回がのぞましいが、人数を見ると2回の統合も仕方ないという気にもなっしてしまう。		
	ししより。		

統合に向けて不安な点について		
西根小	• ロードマップにある統合時期の理由が詳しく知りたい。	
	• 不安をどう解消していくのかを具体案として考えていく必要がある。	
	事前の交流はどうなるのか。	
	• 説明会の開催方法というような形ではなく。皆が聞くことができる、知ることが	
	できる方法を検討。他自治体の成功例等を盛り込んだ動画等の活用。	
	• 不安を取り除くことが大事なので、指針を示してほしい。	
高松小	・ 醍醐小学校の中はどうなっているのか	
	交流はどのようになるのか。	

醍醐小	スクールバスの運行をしっかりしてもらえば、どこへ統合してもよい。
	PTAはどうなるのか。統合したときの学校名や校歌等はどうなるのか。
	学童がどうなるのか心配だ。
白岩小	• スクールバスの渋滞。雪の問題。
	・ 学童の問題について。
	• 学校老朽化の問題について、寒河江工業高校はもっと古い。まだ利用できる。
	• 交通手段が心配。朝の渋滞や冬の雪。高松駅を使うか。街づくりで西部地区のこ
	とを考えているのか。
三泉小	• 統合の必要性については、みな理解している。ただし、時期を慎重に考えるべきだ
	と思う。
	• 統合時のスクールバスの運行や学童がどうなるかを心配している家庭が多い。
	通学がどうなるのか心配だ。
	• 統合前の西根小との交流が大切だと思う。どういう交流を予定しているのか。
	• 統合後の寒河江学園の子どもたちが心配である。気持ちの面でのフォローを考えて
	いくべきだ。
	• 令和8年の統合では、準備期間が短い。保護者や地域も気持ちの整理の時間や準備
	の時間が必要だと思う。

陵西学区に学校がなくなることについて		
高松小	できれば残してほしい。(新しい中学校を建ててほしい。)	
醍醐小	地区に学校がなくなることは、しょうがないと思う。	
	• 避難所として公民館や学校跡の施設があれば、特に問題ないと思う。	
白岩小	・ 小・中学校がなくなる時、地域は持つのか。学校があって地域がある。	
	• 学校がないところには人は移ってこないと思われるので今後の地域運営が心配。	
	• 幸生地区は目に見えて衰退している。今後学校がなくなると心配。	
	西部地区から何もなくなってしまう。	
	• 中学校は持ってこれないだろうからせめて小学校は残してほしい。	
	• 学校がなくなると地域といい関係だったのがなくなる。地域が心配。	
	• 高松小・白岩小・醍醐小が統合する小学校を残してほしい。	

その他	
西根小	・ 統合した後の小学校の活用方法
, , , , , ,	街づくりで西部地区のことを考えているのか。
	今の親だけでなく10年後20年後は孫の代に関係してくるので関係なくはない。
	• 資料が難しいわからない。
	歳により考え方が違う。学校がなくなるということはすたれるということ。
	• 若い世代は明るい。
	• 全体的なビジョンを説明する。教育の資源を集中させて。それを目的に来る市民も
	いるかも。
	• 人口減少。仕事と学校はセットが増加へのカギ。
高松小	こういう話ができる場があってよかった。
醍醐小	• 自分が住んでいる地域の伝統などは、地域で伝えていくべきである。学校にあまり
	負わせるべきではない。
	• 地域に学校がなくなっても、地域の人たちが子どもたちに地域の伝統とかを伝えて
	いけば、将来、子どもたちが地域でがんばっていくのではないか。

	少人数でも、タブレットなどを使えばいいのではないか。
白岩小	• 小学校を中学校単位でまとめられないのか。
	• 中学校統合後の 1000 人規模は多すぎて心配。
	・ 中学校1校につき小学校1校を建てる。
	• 学童問題がある。統合した場合どうなるのだろう。
	• 学童に行かない子はどうなるだろう。
	• 子どもの人間関係を大切にしたい。ミツバチの巣と一緒。みんな近くに集まって
	生き残ろうとする。子どものことを考えたら、大きいところへ。いつかは統合す
	るんだ。
	クラス替えがずっとなく育ったが別に感じない。
	クラス替えでコミュニケーションが取れる。高校でいきなり大きいところに行き
	驚く。
	・ 複式のデメリットはない。
	幸生小の先生にとってはよかったのではないか。
	高松あたり団地はできないのか。
	子どもたちがより成長するために考えたい。
三泉小	複式の大変さはあるが、これまでもそれでやってきており、特にデメリットは感じ
	られない。
	・ 複式学級にもメリットはある。
	• 統合に関して、もっと詳しいところまで説明してほしい。
	統合はやむを得ないと思うが、どうすれば子どもたちのストレスが軽減されるか、
	市も保護者も考えるべきだ。